

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

第31回理事会

次第

1 議決事項

第1号議案 財務委員会の委員の選任・・・・・・・・・・P4

資料1 財務委員会委員名簿・・・・・・・・・・P5

2 報告事項

第1号報告 GREEN × EXPO 2027の進捗状況・・・・・・・・P7

資料2 GREEN × EXPO 2027の進捗状況・・・・・・・・別紙

3 その他

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

第31回理事会 役員出席者名簿

(2025年12月11日時点。協会役職順・氏名 五十音順。敬称略)

協会役職	氏名	所属・役職	ご出欠	オンライン参加
会長・代表理事	筒井 義信	一般社団法人 日本経済団体連合会 会長	出席	
事務総長・代表理事	河村 正人	事務総長	出席	
副会長・理事	上野 孝	一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会 会頭	出席	
		横浜商工会議所 会頭		
副会長・理事	黒岩 祐治	神奈川県知事	出席	
副会長・理事	小林 健	日本商工会議所 会頭	欠席	
副会長・理事	滝澤 秀之	一般社団法人 神奈川経済同友会 代表幹事	出席	
副会長・理事	野並 直文	一般社団法人 神奈川県経営者協会 会長	出席	○
副会長・理事	山中 竹春	横浜市長	欠席	
副会長・理事	和田 新也	一般社団法人 日本造園建設業協会 会長	出席	
理事	草野 満代	フリーアナウンサー	出席	○
理事	小室 淑恵	株式会社 ワーク・ライフバランス 代表取締役社長	出席	○
理事	滝 久雄	株式会社ぐるなび・株式会社NKB両社、取締役会長 公益財団法人 日本交通文化協会 理事長	出席	
理事	田代 桂子	公益社団法人 経済同友会 副代表幹事 大和証券グループ本社 取締役 兼 執行役副社長	出席	
理事	田中 里沙	学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学 学長	出席	
理事	ナリン アドバニ	entomo pte. ltd. Co-Founder BIPROGY 株式会社 社外取締役	出席	
理事	南場 智子	株式会社 ディー・エヌ・エー 代表取締役会長	出席	○
理事	宮永 俊一	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会財務委員会委員長	出席	
理事	望月 澄枝	横浜商工会議所 女性会 会長	出席	
理事	横田 響子	株式会社 コラボラボ 代表取締役	出席	
理事	吉高 まり	一般社団法人 パーチュデザイン 代表理事 東京大学教養学部 客員教授	出席	
事務次長・ 業務執行理事	佐藤 速水	事務次長	出席	
事務次長・ 業務執行理事	小池 政則	事務次長	出席	
事務次長・ 業務執行理事	栗本 尚幸	事務次長	出席	
事務次長・ 業務執行理事	八山 幸司	事務次長	出席	
監事	太田 眞晴	元日本公認会計士協会 神奈川県会 会長	出席	
監事	二川 裕之	元神奈川県弁護士会 会長	欠席	

公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会
第31回理事会
議案書

報告事項 第1号報告

GREEN × EXPO 2027の進捗状況

GREEN × EXPO 2027の進捗状況について、資料2のとおり報告します。

【資料】

- ・ 資料2 GREEN × EXPO 2027の進捗状況

GREEN × EXPO 2027の進捗状況

(職務執行状況報告)

GREEN × EXPO 協会
2025年12月11日



1. 2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議

2. 展示・出展等

- ・主催者展示（テーマ館・園芸文化館）、政府出展
- ・Village出展・テーマ営業出店、花・緑出展、国際出展、一般営業出店
- ・行催事
- ・協賛
- ・植物調達、植物維持管理

3. 運営

- ・来場者サービス・運営管理
- ・場内インシデント対応体制
- ・持続可能性・インクルーシブ

4 広報・機運醸成

- ・入場券、入場券システム
- ・大阪・関西万博との連携
- ・イベント等による広報
（朝日地球会議でのセッション、国際会議等での対外発信、GREEN×EXPO 2027 開催500日前記者発表会、
GREEN×EXPO 2027・日本ラグビーフットボール協会・ジャパンラグビーリーグワン包括連携協定締結式、イベント出展）
- ・情報発信（SNS）
- ・プロモーション/シティドレッシング
- ・公式マスコットキャラクター及び公式グッズの展開
- ・GREEN×EXPO 2027通信
- ・機運醸成の取組（横浜市・神奈川県・国土交通省・農林水産省）

5 工事・輸送・体制等

- ・協会の工事全体のスケジュール
- ・輸送対策
- ・儀典
- ・ボランティア・市民参加（共創）プログラム
- ・GREEN×EXPO協会 体制
- ・財務委員会
- ・全体スケジュール

1. 2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議（第3回）



1 日時 2025年12月5日（金）17：15～17：30

2 場所 総理大臣官邸 2階 小ホール

3 議題

- ・ 入場券価格（案）について
- ・ 関係省庁の取組について
- ・ 協会の体制強化について
- ・ 出席者からの発言

4 出席者

○高市内閣総理大臣（閣僚会議後段から出席）

○閣僚会議構成員

【参考】関係閣僚会議名簿（2023年4月28日時点）

議長：内閣官房長官

副議長：国際園芸博覧会担当大臣

構成員：国際博覧会担当大臣、内閣府特命担当大臣（防災）、国家公安委員会委員長、復興大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣



○関係者としての出席者

- ・ 日本経済団体連合会
- ・ 横浜市
- ・ 神奈川県
- ・ 横浜商工会議所
- ・ 2027年国際園芸博覧会協会

会長	筒井 義信
市長	山中 竹春
知事	黒岩 祐治
会頭	上野 孝
事務総長	河村 正人

(2027年国際園芸博覧会協会会長)
(2027年国際園芸博覧会協会副会長)
(2027年国際園芸博覧会協会副会長)
(2027年国際園芸博覧会協会副会長)

（首相官邸HPより）

2. 展示・出展等



花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。



テーマ営業出店

テーマに合わせた展示とともに飲食等の提供を実施いただく出店形態。

- M. JAグループ O. 明治グループ
N. 株式会社丸兆 P. 山崎製パン 株式会社

Village 出展

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツの展開していただく。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| A. 東急グループ | G. 大和ハウスグループ |
| B. KTグループ | H. 東邦レオ 株式会社 |
| C. NTT東日本 株式会社 | I. 竹中グループ |
| D. 株式会社 大林組 | J. 住友林業 株式会社 |
| E. 三菱国際園芸博覧会総合委員会 | K. 相鉄ホールディングス 株式会社 |
| F. 鹿島建設 株式会社 | L. 清水建設 株式会社 |

主催者展示（テーマ館）

「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をテーマに、植物たちの知られざる能力と、生命同士の複雑で巧妙なつながりを「映像技術&研究結果」×「アート&エンターテインメント」の掛け算により、感動とともに届けていく。

○展示物制作

- ・ 展示映像の取材及び編集に着手するとともに、協賛獲得に向けた活動を実施中。

○運営計画

- ・ 展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。



（テーマ館俯瞰イメージ）



（展示イメージ）

主催者展示（園芸文化展示）

日本の伝統園芸の多層的な魅力を体感的に紹介し、接ぎ木や変化朝顔に代表される育種技術、伝統園芸植物の美意識、地域との結びつきなどを、映像・ミニチュア・実物展示を通じて総合的に表現します。

○展示物制作

- ・映像取材、展示物試作、展示協力団体との調整を実施中。
- ・江戸時代の植木屋を再現する「花屋敷」の展示植物の調達、演出調整を検討中。
「映像シアター」では園芸植物の日本と海外のつながりに関する展示を検討中。
「未来へのメッセージ」では現代の園芸文化の担い手に関する展示を検討中。



（園芸文化館俯瞰イメージ）

○運営計画

- ・展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。



（江戸の園芸文化イメージ）



政府出展



「日本の自然観を再考し、未来へ進む」というコンセプトの下、伝統的な庭園技術や、いけばな、盆栽などの園芸文化に加え、新しい農業技術やみどりの食料システム戦略、グリーンインフラ等に関する展示を、屋内・屋外で一体的に実施。

○展示物制作

- ・屋外展示工事（造園）を施工中。
- ・展示施設の建築工事、機械設備工事、電気設備工事を施工中（国土交通省関東地方整備局）。
- ・屋内展示について実施設計中（農林水産省）。

○運営計画

- ・展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。



屋外展示（イメージ）



展示施設（建築）（イメージ）

※イメージは国土交通省・農林水産省提供



屋内展示（イメージ）

政府出展（起工式）



【概要】

日時：2025年11月2日（日） 13時00分～14時00分

場所：2027年国際園芸博覧会会場

日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

- ・高市内閣総理大臣からのご挨拶の中で、秋篠宮皇嗣殿下のGREEN×EXPO 2027の名誉総裁ご就任を発表。
- ・TV放映：7件、新聞記事：47件、WEB記事：125件（11月14日時点）
ほか、大臣、国会議員等のSNSでも紹介



高市早苗内閣総理大臣からのご挨拶



鈴木憲和農林水産大臣による主催者挨拶



金子恭之国土交通大臣兼
国際園芸博覧会担当大臣による主催者挨拶



地元小学生・高校生と
高市早苗内閣総理大臣による種まきセレモニー



地元高校生による花いけパフォーマンス



山中横浜市長による祝辞



筒井義信GREEN×EXPO協会会長による挨拶

Village出展・テーマ営業出店

○Village出展者の出展イメージを「開催500日前記者発表会(2025年10月29日開催)」にて、一部公開しました。

○Village出展者・テーマ営業出店者への敷地の引渡は2026年3月までに実施予定です。

KTグループ



必要な時に必要な場所へ「くるまち」が「エネルギー」を運び、皆さまを笑顔にします。

NTT東日本 株式会社



NTT東日本は「産業・自然・文化」が調和し、幸せがめぐる“Well-beingな社会”を体験型で表現いたします。

株式会社 大林組



大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を、是非体感しに来てください。

▶[特設サイト](#)

三菱グループ (三菱国際園芸博覧会総委員会)



幸せの明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組みきっかけに繋がるような展示を目指します。

▶[特設サイト](#)

鹿島建設 株式会社



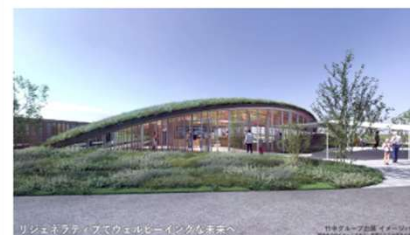
「(仮称) KAJIMA TREE」。それは自然と人の明日の物語。大阪・関西万博の大屋根リングの木材※が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPOのシンボルとして生まれ変わります。
※鹿島は大阪・関西万博の大屋根リングの木材の契約候補者です。

東邦レオ 株式会社



ノモの国を「STUDIO」として再生します。循環から生まれる新しい体験を感じてください。

竹中グループ



脱炭素、資源循環、自然共生を調和させ、地球の恵みを回復・再生し、創造性豊かに暮らす社会を目指します。

住友林業 株式会社



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの展示・体験を提供します。

花・緑出展

○花・緑出展者の出展イメージを「開催500日前記者発表会(2025年10月29日開催)」にて、一部公開しました。
○花・緑出展【屋外出展】および【屋内出展(短期間)】の未定区画、予備地の追加募集(若干)を実施中です。

屋外出展

玉川大学・玉川学園



自然と学びが響きあう空間を来場者と共に創り上げる“体験型展示”

一般社団法人 日本造園建設業協会 東北総支部



2027年国際園芸博覧会 東北六県ガーデンプロジェクト
東北奥路地 (TOHOKU OKUROJI) その一歩が東北への旅のはじまり

株式会社 ハクサン



PW (PROVEN WINNERS®) の植物を活用し、日本の猛暑にも対応できる、ローメンテナンスで楽しめるサステナブルガーデンを提案します。

屋内出展

一般社団法人 JFTD花キュービット



2027 JAPAN CUP 他
花の魅力を世界へ GREEN×EXPO2027(横浜) から
花の魅力を発信します!

公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会



フラワーデザインで、持続可能で幸せな未来を彩る喜びをお届けします。

国際出展



- 参加目標国・国際機関数70程度に対し、12月1日時点で60を超える国・国際機関が参加表明、内9カ国(※)と参加契約を締結。※カタール、ケニア、コートジボワール、スーダン、ネパール、マラウイ、モザンビーク、タイ 他
- 万博を所管するBIE(博覧会国際事務局)や、園芸博覧会を所管するAIPH(国際園芸家協会)と進捗状況を共有しながら当博覧会の準備を実施。
- 第9回アフリカ開発会議(TICAD9)において、GREEN×EXPO 2027の参加招請活動を実施。



題9回アフリカ開発会議(TICAD9)

(2025年8月・横浜)



タイ王国公式参加契約調印式

(2025年10月・東京)



AIPH博覧会委員会

(2025年9月・ベルギー・ヘント)



BIE総会

(2025年11月・パリ)

一般営業出店

○会場内において、レストラン・カフェ等の飲食やお土産・物販を提供する出店者の公募を開始しました。

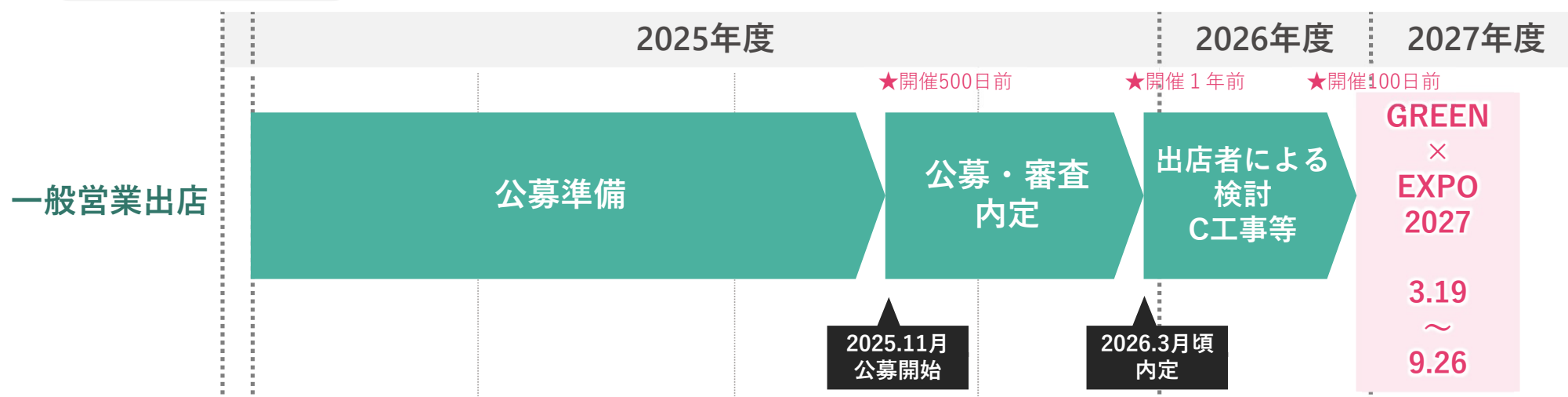
店舗数 約50店舗（レストラン、カフェ、物販店舗 等）

公募期間 2025年11月4日（火）
～2025年12月25日（木）

内定時期 2026年3月頃



※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります



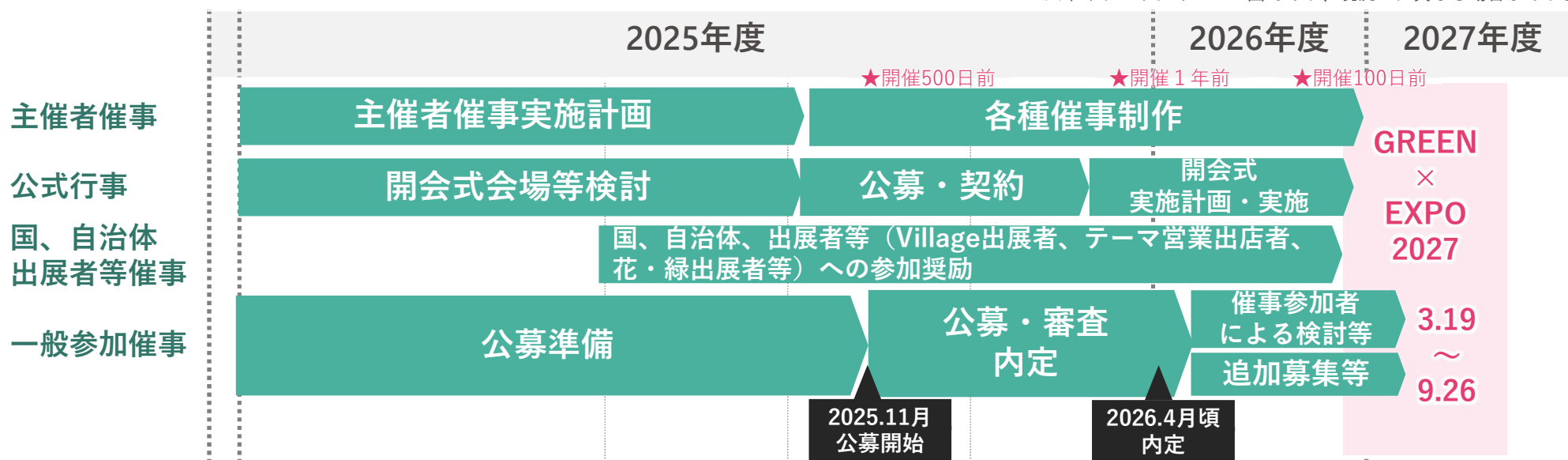
行催事

- 主催者催事は、実施計画を検討しており、その後各種催事制作を行う予定です。
- 公式行事は、開会式実施に向け、今年度中に委託契約を行います。
- 国・自治体・出展者等に対しては、参加勧奨を行っています。
- 一般参加催事の公募を開始しました。

対象施設	大催事広場（仮称）、催事場（仮称）
公募期間	2025年11月4日（火）～2026年1月30日（金）
内定時期	2026年4月頃



※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります



協賛

○「開催500日前記者発表会（2025年10月29日開催）」にて、協賛者を公表しました。

魅力創出プロジェクト

協賛内容：会場内を一望できる大型木製テラス

協賛者：大成建設 株式会社

ダイヤモンドパートナー

にぎわい創出プロジェクト

協賛内容：暑熱対策にも配慮した空間とさまざまな体験プログラム

協賛者：明治安田生命保険相互会社

プラチナパートナー

会場運営プロジェクト

協賛内容：環境配慮素材のユニフォーム

協賛者：Team P-FACTS

プラチナパートナー

魅力創出プロジェクト

協賛内容：夜間も楽しめるプロジェクションマッピングなどの演出

協賛者：株式会社横浜銀行

プラチナパートナー



大型プロジェクト協賛 4者（10月29日公表）

○ 現在、以下の項目の協賛者を継続募集中

プロジェクト協賛：テーマ館、会場整備、機運醸成、暑熱対策、園芸文化、会場運営、にぎわい創出等
（今後の追加項目）会場修景、グリーンフォーラム、市民参加、ナイトショー夜間演出

一般協賛：機械・機器、システム・ソフトウェア、移動・運搬、建設・施設・設備、什器・家具、イベント・展示、
植物・園芸、消耗品・雑貨

植物調達

○植物調達パートナー

協会が行う植物材料調達において、植物提案・調達・育成・納品等について、一定の基準を満たすと協会が認定した事業者です。現在3者を認定しています。

【植物調達パートナーによる調達状況】

2025年度中に必要となる植物について、植物調達パートナーとの育成契約を締結し、2026年度からは会場内への搬入と植付を行う。

◇育成契約の状況

- ・2023年度（樹木等156品目）
- ・2024年度（樹木等103品目、宿根草等740品目）
- ・2025年度（球根等311品目、一二年草等約2300品目）

【植物調達パートナーが育成中の希少な植物の例】



ウリハダカエデ

- ・神奈川県にて育成中
- ・日本固有種で材木はこけし、玩具、箸、経木に、樹皮は縄、蓑として利用されてきた。名称は樹皮縞模様がマクワウリ果皮に似ることによる。



イロハモミジ 流泉(りゅうせん)

- ・神奈川県にて育成中
- ・埼玉県で生まれた枝垂れ(しだれ)もみじ。葉色は春の黄緑、夏の濃緑、秋の橙色へと3段階に変化する。

植物維持管理に関するルール

○植栽に使用する植物

- ・ 日本国内の法令に基づき規制のある植物や特定外来生物（植物）及び、国内未定着の侵略的外来種（植物）は会場内の植栽に使用しないこととしている。
- ・ 絶滅危惧種（国際自然保護連合IUCNが作成したレッドリストにおいて「CR：深刻な危機、 EN：危機、 VU：危急」に該当する植物）も原則として使用しないこととしている。

○植物残さの処理

- ・ 維持管理作業（花苗の植替えを含む）や撤去作業で発生する植物残さは、リユースや堆肥化などを優先することとしている。

3. 運営



○来場者サービス

案内所、アクセシビリティセンター、迷子＆ベビーセンター、忘れ物センター等を設置し、全ての来場者の利便性や快適性の向上、安心・安全を追求し、満足度の高いサービスを提供します。

○会場内清掃・廃棄物管理

トイレ、ベンチ、園路等の公共の場所について定期的に清掃等を行い、来場者に清潔で快適な環境を提供します。また、会場内で発生したごみを適切に分別し、リサイクルを促進するとともに、分別誘導員を配置したリサイクルステーションを設置し、正しく分別することが持続可能な社会の実現に繋がることを啓発します。

○公式参加者の展示物品搬入に関する会場内保税展示場手続き

公式参加者が関税等を課されることなく外国から展示物品を持ち込むことができるよう、会場全体を保税展示場として運営します。

【2025年11月に横浜税関へ申請】

来場者サービス・運営管理

○会場内輸送サービス

会場内モビリティ営業参加者を営業出店として公募中

- 11/4 公募開始
- 12/25 公募締切
- 1月～2月 審査・内定
- 3月以降 内定者公表

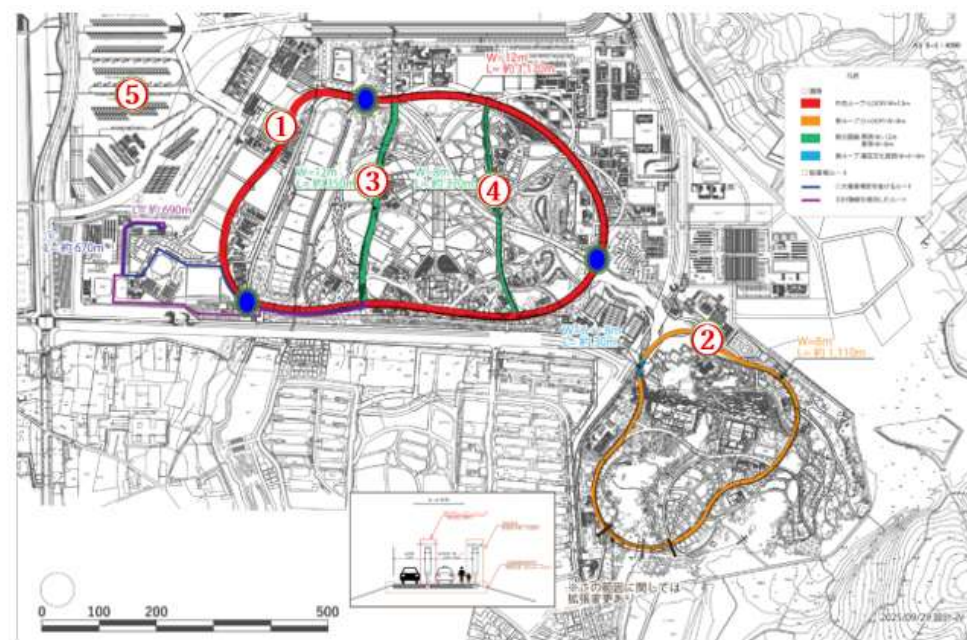


* 募集する事項

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なります

- ①会場内の主園路を走行する、多くの来場者の快適な輸送を主目的としたロードトレイン等のモビリティ事業（1者程度）
- ②会場内または来場者用駐車場等を走行する、先進的なモビリティ体験を主目的とした自動運転車両などのモビリティ事業（2者程度）

図 参考運行ルート



計画平面図 2025.11.4.時点 詳細レイアウト等は変更する可能性があります

○暑熱対策

大阪・関西万博も参考にしながら、以下に記載の方向性で進めます。プロジェクト協賛による共創パートナーを募るとともに、大学等から技術的助言をいただき、具体化していきます。

●暑さ対策の方向性

屋外対策

●日陰やミスト（休憩空間や待機列）

定期的な休憩や飲食に使用できるよう、日陰の休憩空間をつくります。また、暑い場所に居続ける必要がある待機列に、日除けやミスト設置など対策を講じます。

●給水スポットや自動販売機等

こまめな水分補給ができるよう、給水スポットや自動販売機を各所に配置するとともに、涼を感じていただけるよう、打ち水などのイベント誘致を検討します。

●夜間開園

涼しい環境で楽しんでもらえるよう、夜間開園を実施します。

●来場者への呼びかけやスタッフ対策

来場者への対策への呼びかけを行うとともに、スタッフへの対策を行います。



屋内空間の提供

会場内各所に設置の出展施設や飲食施設などにより、空調のきいた屋内空間を確保します。

○ICT実施設計に基づく環境整備

昨今の通信サービスの高度化や運営面でのデジタル技術を活用した各種対応の実施などにより、来場者、参加者、協会運営からの大きな通信需要が見込まれます。

これに応えるべく通信環境の整備・強化を行い、博覧会の円滑な運営及び来場者への良質な通信サービスの提供に務めます。



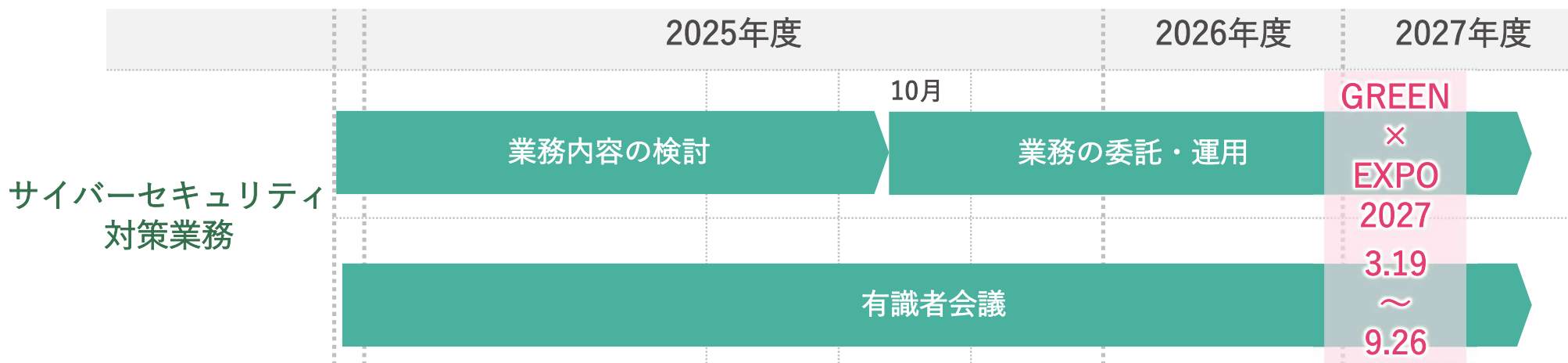
○サイバーセキュリティ対策

サイバー攻撃による被害は未だ途絶えず年々増加していて攻撃の手法も高度化・複雑化している状況です。これを防ぐため、サイバーセキュリティ対策業務委託・有識者会議等を通じて対策を行います。

<サイバーセキュリティ対策業務委託>

N E Cセキュリティ株式会社と業務委託契約を締結し、2025年10月より業務開始。

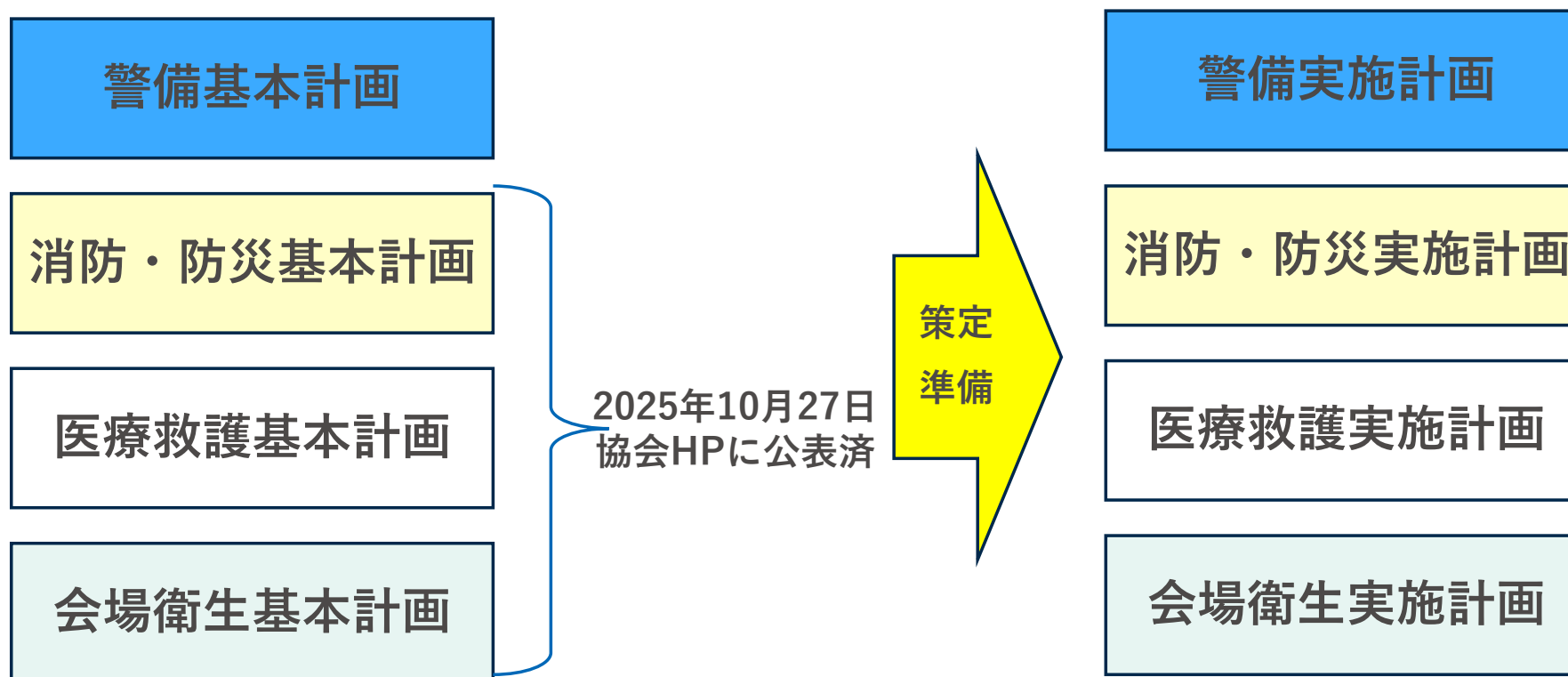
- ・インターネット上の対策 : webサイト改ざん対策、ウイルス侵入検知 等
- ・会場内の対策 : 通信機器ウイルス感染対策、Wi-Fi利用不正通信遮断 等
- ・有事への備え : セキュリティ教育、インシデント対応 等



場内インシデント対応体制

○警備基本計画、消防・防災基本計画、医療救護基本計画、会場衛生基本計画の策定

各分野に知見のある専門家や関係機関が構成員となっている各協議会において評価・アドバイスをいただき
2025年9月に博覧会会場の安全対策に関する各基本計画を策定しました。



○想定されるリスクと対策

《警備》

雑踏事故防止、テロ等重大事件防止（危険物等の持ち込み禁止、不審人物等の発見）について、その対応策を検討し実施計画に定める。

《消防・防災》

20の災害等（地震、風水害等）を想定し、被害想定を基にその対応策を検討し実施計画に定める。

《医療救護》

傷病者発生時、心肺停止事案、多数傷病者事案、熱中症事案、傷病者の救急搬送、会場内での応急救置について、その対応策を検討し実施計画に定める。

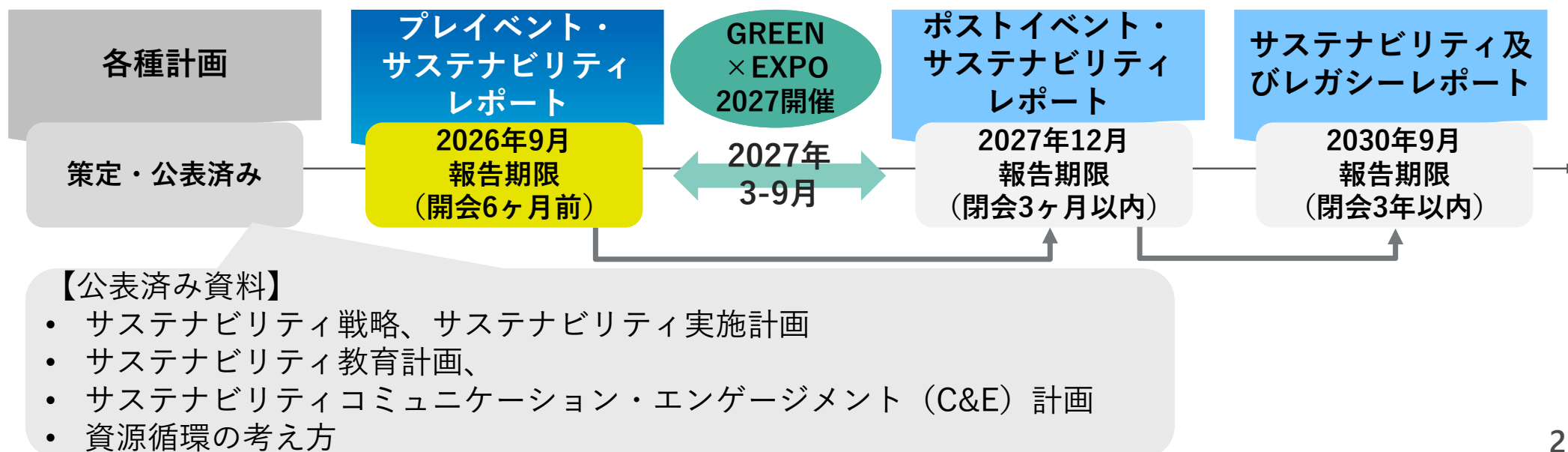
《会場衛生》

食中毒、ねずみ・衛生害虫、建築物の衛生管理、感染症予防について、その対応策を検討し実施計画に定める。

○第5回持続可能性委員会を開催（2025/09/09）

- ・プレイベントサステナビリティレポートの作成方針に関する審議（開催6か月前までに提出）
- ・持続可能性に配慮した調達コードの運用状況の報告
- ・ESMS(イベントサステナビリティマネジメントシステム)の構築・ISO20121認証取得に向けた対応の報告

○各種レポートの提出スケジュール



○ ESMS（イベントサステナビリティマネジメントシステム）マニュアルの作成、体制構築

- ・ ESMSとは、イベントの持続可能性を管理するシステムであり、イベントの企画・実施におけるサステナビリティを高め、イベントの評判とブランド価値を向上させるためのシステム。
- ・ AIPHの要求事項である、ESMS（ISO20121準拠）を作成し、体制構築を進めた。
- ・ 25/09/29に、協会全体向けにESMS研修を実施した。

○ ISO取得に向けたスケジュール

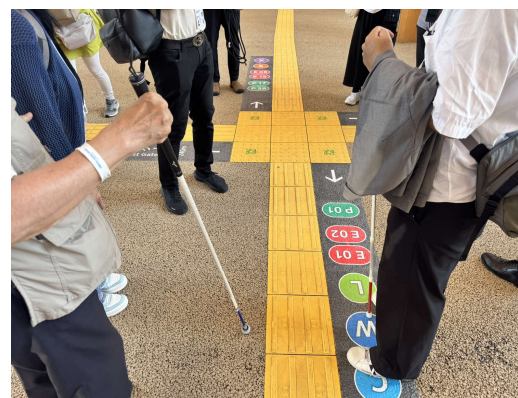
2025年度				2026年度				2027年度			
2025年 4-6月	7-9月	10-12 月	2026年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12 月	2027年 1-3月	開催期間 4-6月	7-9月	10-12 月	2028年 1-3月
ESMS体制構築 (マニュアル作成等)			審査準備・ 審査対応		★ 5月頃： 認定取得予定		ESMS運用				
	★ 9月：ESMS研修		★ 3月：第一段階審査 第二段階審査					★ 3月：維持審査（書面） ★ 4月：維持審査（現地）		★ 9月：報告書提出	

○アクセシビリティ・ガイドライン策定、運用

- ・国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無等にかかわらず、本博覧会に訪れる全ての人々が安全・快適に過ごすことができるよう配慮した整備・運営を行うためのアクセシビリティ・ガイドラインを策定（2025年3月）
- ・アクセシブルな環境整備の実現のため、出展者向け説明会の開催等、各出展者に働きかけを実施
- ・アクセシビリティの実装に向けて、障がい当事者や学識経験者等の皆様と意見交換会やヒアリングの実施、大阪・関西万博の先行事例を視察し、GREEN×EXPOでの実装に向けた検討を深度化。

- ・大阪・関西万博での視察（2025年6月）
- ・視覚障がい者の誘導に関するヒアリング（2025年7月）
- ・第1回 GREEN×EXPO アクセシビリティに関する取組（2025年8月）
- ・知的・精神・発達障がいヒアリング（2025年10月）

昨年度のアクセシビリティガイドライン策定メンバーを基本とし、意見交換会やヒアリングを実施



大阪・関西万博に関わる障がい当事者や学識有識者の方から学ぶ

国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無等にかかわらず、多様な方にとってもアクセシビリティが高まり、**楽しめるGREEN×EXPO**とすることも念頭に置いて検討中。

4. 広報・機運醸成



入場券

○券種と価格

項 目	券 種	概 要	大 人 (満18 歳以上)	中 人 (満12～17 歳)	小 人 (満4～11 歳)
前売チケット	1日券 (早割価格)	会期中いつでも1回入場可	4,900円	3,000円	1,400円
会期中販売 チケット	1日券 (通常価格)	会期中いつでも1回入場可	5,500円	3,300円	1,500円
	夜間券	会期中いつでも17時以降1回 入場可	3,500円	1,900円	900円
前売・会期中 販売 チケット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および同伴者1名が 購入可能で、会期中いつでも1人1回入場可	2,800円	1,700円	800円
複数回 入場パス	通期パス	会期中いつでも何度も入場可	28,000円	16,000円	6,500円
	夏パス	夏の決まった期間（7/1～8/31）に何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
団 体	一般団体割引券	15名以上の一般団体が会期中 いつでも1回同時入場可	5,200円	3,100円	1,400円
				高校生	中学生 小学生・園児
	学校団体割引券	学校団体が会期中いつでも1回同時入場可		1,700円	900円

※12月5日（金）の2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議にて了承

○ 入場券販売開始時期

- ・ 2026年3月（予定）

※開場時間は会期を通して、9:30～21:30を想定しています。

※価格は全て日本円・税込みです。

（紙チケットを購入する場合は、別途100円（税込み）をいただく予定です。）

※3歳以下の方は無料となります。

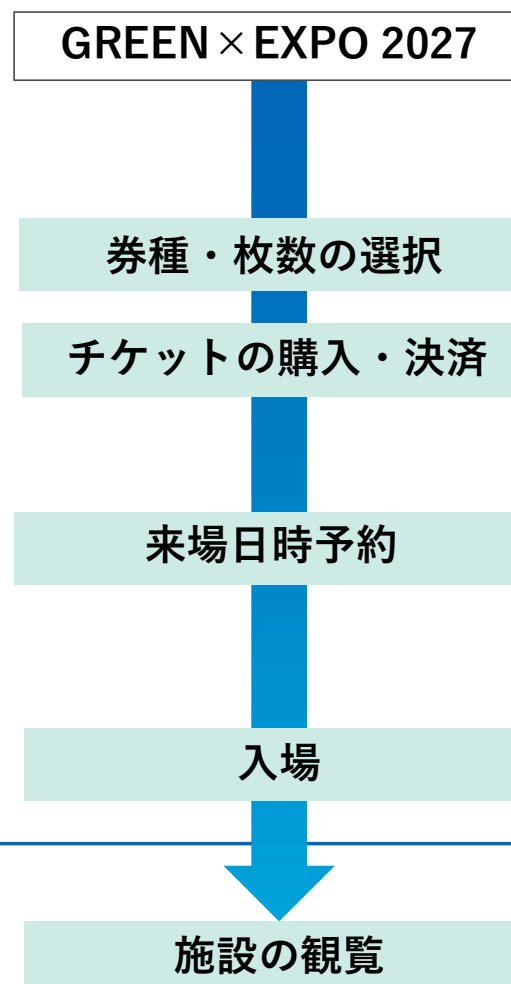
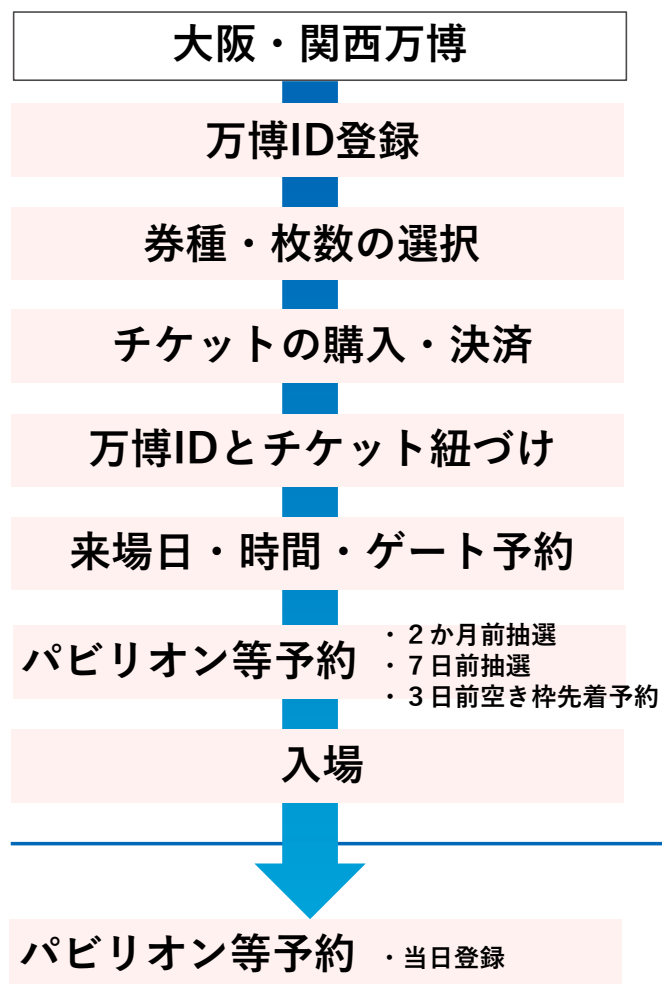
○ 入場券販売方法

※前売チケットの販売は2027年3月18日までとなります。

- ・ 2027年国際園芸博覧会公式チケット販売サイトを通じて販売します。また、旅行代理店や各種プレイガイド等のGREEN×EXPO協会が指定する販売事業者による販売も実施予定です。

入場券システム

○大阪・関西万博よりシンプルな購入・入場フローとして、スムーズな来場を実現



大阪・関西万博との連携

○大阪・関西万博会場内等でのPR



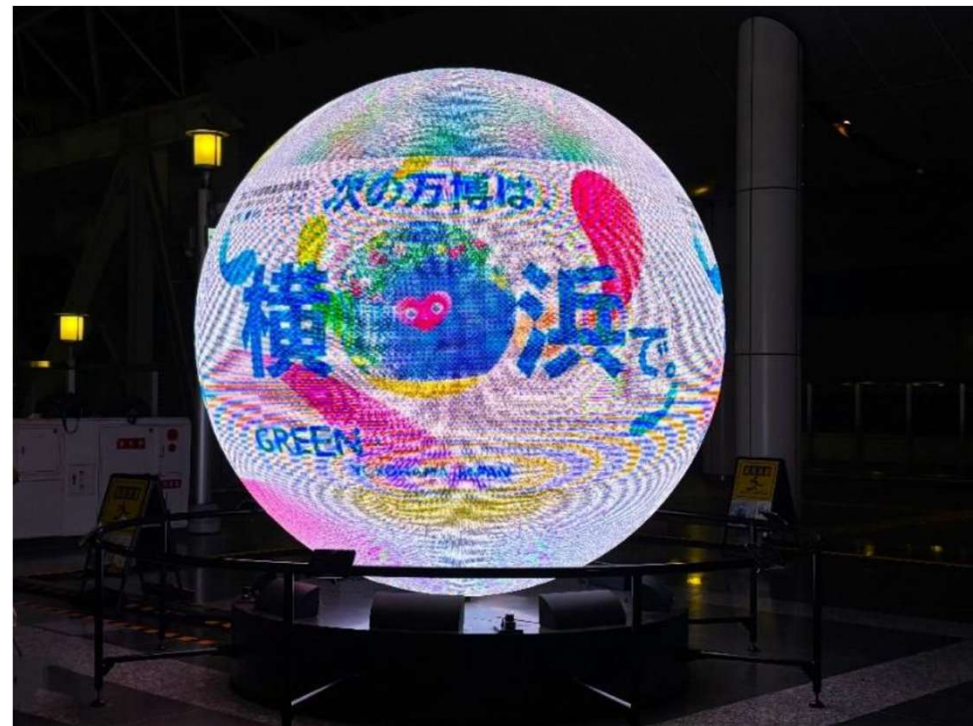
「トウキトゥンク」のモニュメント
(東ゲート近く NTT パビリオン前の緑地)



大型プロジェクションマッピング「MEGA CANVAS」
(東ゲート横)



公式ロゴマークスタンプ
(コモンズE館)



球体 LED ビジョン「LINQ VISION」
(大阪駅 5 階 時空の広場、京都駅 4 階 室町小路広場、
広島駅 2 階 中央アトリウム空間西方)

大阪・関西万博との連携



○「2027年国際園芸博覧会展、未来につなぐ花き文化展示」開催

- ・会場：大阪・関西万博 ギャラリーEAST（東ゲートゾーン E13）
- ・開催期間：2025年9月23日（火・祝）～9月27日（土）
- ・主催：農林水産省、国土交通省、GREEN×EXPO協会



展示会場の様子

○大阪・関西万博の閉幕記念セレモニー

- ・2025年日本国際博覧会 BIEデー



「花いけLIVEパフォーマンス」
(BIEデー)

- ・2025 年日本国際博覧会「閉会式」BIE 旗渡し式

登壇者：

博覧会国際事務局（BIE）総会議長 アラン・ベルジェ

博覧会国際事務局（BIE）事務局長 ディミトリ・ケルケンツェス

国土交通大臣（国際園芸博覧会担当） 中野洋昌

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会会長 筒井 義信

（一般社団法人日本経済団体連合会会長）

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会副会長 山中 竹春

（横浜市長）

- ・大阪・横浜両市長による「ホストシティ バトンタッチセレモニー」

登壇者：横山英幸 大阪市長、山中竹春 横浜市長、GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクター

「トゥンクトゥンク」



「BIE旗渡し式」 ©Expo 2025

朝日地球会議でのセッション



特にビジネス層にターゲットを置いた情報発信の一環として、朝日地球会議にてGREEN×EXPO 2027開催に向けて横浜から考える「グリーン」の明日をテーマにセッションを行いました。

○概要

- ・日 時：【リアル会場セッション】2025年10月24日（金）～25日（土）
【オンラインセッション】2025年10月27日（月）～10月31日（金） 各日12:00～
- ・場 所：東京ミッドタウン八重洲
- ・セッションテーマ（セッション日）：横浜から考える「グリーン」の明日（10/24開催）
- ・登壇者：杉山央 新領域CEO、Art+Techプロデューサー
秋元真夏 タレント・ヨコハマ未来創造会議GREEN×CAPTAIN
飯塚優子 住友林業執行役員コーポレート本部副本部長サステナビリティ推進部長
高山裕喜 朝日新聞コンテンツ政策担当補佐



杉山央

新領域CEO、Art+Techプロデューサー



秋元真夏

タレント・ヨコハマ未来創造会議GREEN×CAPTAIN



飯塚優子

住友林業執行役員コーポレート本部副本部長サステナビリティ推進部長



コーディネーター
高山裕喜

朝日新聞コンテンツ政策担当補佐



朝日
地球会議
2025

10.24(FRI) - 2026 1.15(THU)
(開幕日・オンデマンド視聴期限)
[参加・視聴は無料]

リアル会場セッション | 10月24日（金）～25日（土）11月後半から配信予定
会場 | 東京ミッドタウン八重洲カンファレンス（東京駅地下直結）
オンラインセッション | 10月27日（月）～31日（金）

国際会議等での対外発信



○気候変動枠組条約COP30（ブラジル・ベレン）で、日本政府三省と共催で、GREEN EXPO 2027を機としたネイチャーポジティブ社会への変革に関するサイドイベントを実施。また、UNFCCC公式サイドイベントに登壇。あわせて、直接、参加国・国際機関へ参加の働きかけを実施。

○アジアスマートシティ会議（横浜市主催）の「GREEN×EXPOで発信する循環型社会」セッション、「サステナブル・ビジネス・ナイト」（ドイツ商工会主催、東京都商工会共催）などで登壇、「International Society for Professional Innovation Management CONNECT Yokohama」では基調講演を実施。GREEN×EXPO 2027のPRとともに、地球規模課題やサステナビリティに対するGREEN EXPOの意義や役割を発信。



気候変動枠組条約COP30

（2025年11月・ブラジル・ベレン）



アジアスマートシティ会議

（2025年11月・横浜）



サステナブル・
ビジネス・ナイト

（2025年11月・東京）



GREEN×EXPO 2027 開催500日前記者発表会



開催500日前を契機として、更なる機運醸成を図っていくため、GREEN×EXPO 2027 開催500日前記者発表会を実施しました。

○概要

- 日 時：2025年10月29日(水) 10:00～
- 場 所：東京国際フォーラムD7ホール
- 登壇者：GREEN×EXPO協会 会長 筒井義信
公式アンバサダー 芦田愛菜、
カタール国ジャベル・ジャララ・アルマッリ 駐日大使、
大型プロジェクト協賛者

□内 容：

- ・主催者挨拶
- ・主催者事業の紹介（テーマ館、園芸文化展示、政府出展のティザー映像披露等）
- ・出展者事業の紹介（Village出展 8者、花・緑出展 5者の出展概要とパース図等紹介）
- ・国際出展の紹介（出展状況の紹介とカタール国代表の登壇メッセージ）
- ・大型プロジェクト協賛4者の発表
- ・各種公募の紹介（一般参加催事、一般営業参加、会場内モビリティ営業出店、ボランティア、市民参加（共創）プログラム）
- ・Blooming RING Action 開催 500日前記念グラフィック発表
- ・公式アンバサダー 芦田愛菜さんトークセッション
- ・フォトセッション



GREEN×EXPO 2027・日本ラグビーフットボール協会・ジャパンラグビーリーグワン 包括連携協定 締結式



全国的一般層にターゲットを置いた機運醸成の一環としてスポーツ業界と連携し、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会および一般社団法人ジャパンラグビーリーグワンと共に持続可能な未来の社会づくりを目指す包括連携協定を締結しました。

○概要

□日 時：2025年11月28日（金）14：15～15：00

□場 所：秩父宮ラグビー場（東京）

□登壇者：筒井義信（2027年国際園芸博覧会協会会長）

土田雅人（日本ラグビーフットボール協会会長）

東海林一（ジャパンラグビーリーグワン専務理事）

大野均（ラグビー元男子日本代表 東芝ブレイブルーパス東京 アンバサダー）

山本実（ラグビー女子日本代表 YOKOHAMA TKM所属）

□式次第

- ・開会挨拶
- ・締結セレモニー
- ・登壇者によるご挨拶
- ・施策ご紹介
- ・フォトセッション



イベント出展

○ 横浜七夕祭り（山下公園）

・期間：7/5～6 ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ サマーコンファレンス（パシフィコ横浜）

・期間：7/19 ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ 都市緑化キャンペーン2025（有楽町駅前広場）

・期間：10/3 トウクントウク登場・チラシ配布

○ ワールドフェスタ（山下公園）

・期間：10/11～12 ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ 日比谷公園ガーデニングショー（日比谷公園）

・期間：10/23～26 モニュメント設置・ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ アウトサイドフェスティバル（昭和記念公園）

・期間：10/25～26 ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ GTFグリーンチャレンジデー（新宿御苑）

・期間：11/1～2 押し花ワークショップ・パンフ・チラシ配布

○ 新横浜パフォーマンス（新横浜駅前広場）

・期間：11/8～9 トウクントウク登場・ブルーミングリング・パンフ・チラシ配布

○ NIPPON FOOD SHIFT FES.東京2025（丸の内）

・期間：11/8～9 押し花ワークショップ・パンフ・チラシ配布

○ 全国都市農業フェスティバル2025（東京都立光が丘公園）

・期間：11/15～16 パネル・パンフ・チラシ配架



横浜七夕祭り



都市緑化キャンペーン



GTFグリーンチャレンジデー



新横浜パフォーマンス



日比谷公園ガーデニングショー

情報発信（SNS）

○公式SNS(Instagram, X, Facebook)による情報発信

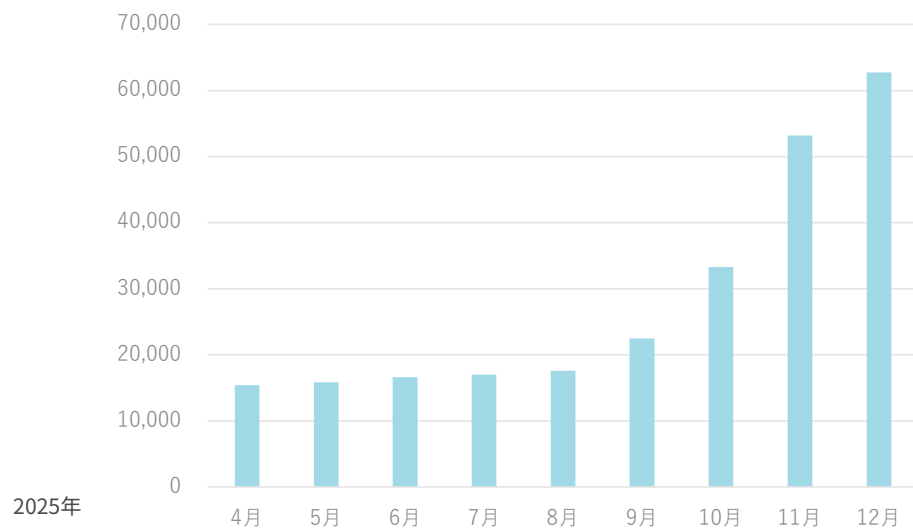
- GREEN×EXPO 2027の準備状況や機運醸成に関する取組、出展者紹介等の内容を発信
- ユーザーの皆様から「幸せを創る明日の風景」をテーマとする写真投稿を募集しています。

※Instagramのハッシュタグ「#withGREENEXPO」は**1万件以上**の投稿実績あり。

○公式YouTubeチャンネル、LinkedInを開設

Instagramフォロワー増加数推移

フォロワー数 6 万人突破！



※数値は各月1日時点

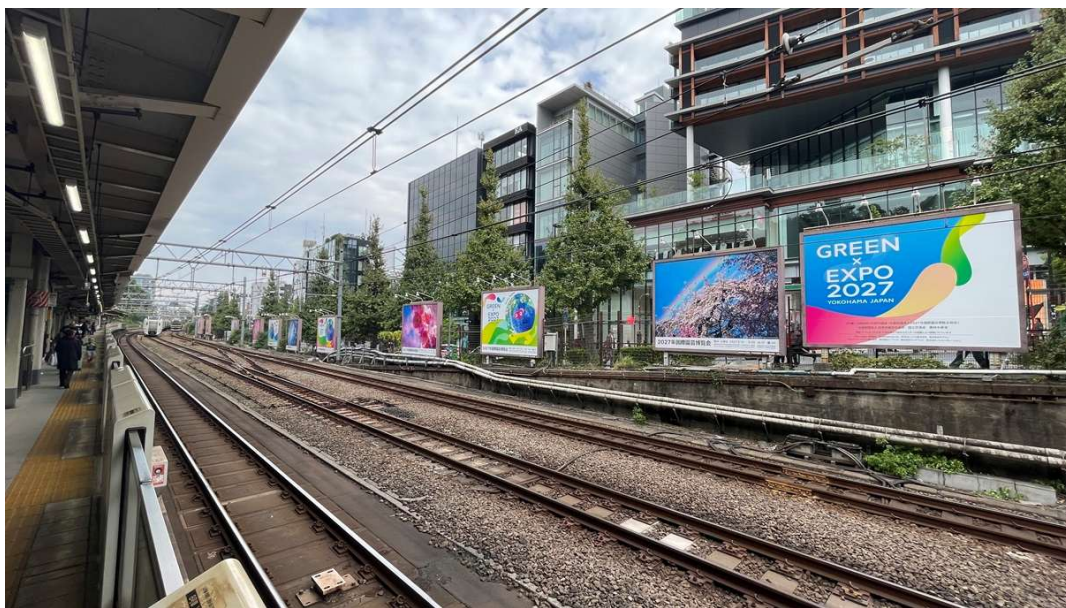


プロモーション/シティドレッシング



地元・首都圏での更なる機運醸成を図るため、アクセス拠点である原宿・東京メトロ構内・渋谷や市内各所において公式マスコットキャラクターの「トゥンクトゥン」や公式クリエイターであるアーティストの蜷川実花さんの作品を用いたデザインを活用したプロモーション/シティドレッシングを実施しました。

○JR原宿駅の広告看板「原宿ファッションジョイボード」



第45回原宿ファッションジョイボード文化展写真（JR原宿駅側）

- ・実施期間 2025年10月31日（金）～2026年3月
- ・展開場所 JR原宿駅ホーム前 原宿ファッションジョイボード
- ・掲出期間 駅ホーム側13面（2025年10月31日（金）～2025年11月6日（木））
道路側12面（2025年11月7日（金）～2026年3月）



第45回原宿ファッションジョイボード文化展 デザイナー一覧（イメージ）

プロモーション/シティドレッシング



○東京メトロ駅貼りポスター



霞が関駅



赤坂見附駅

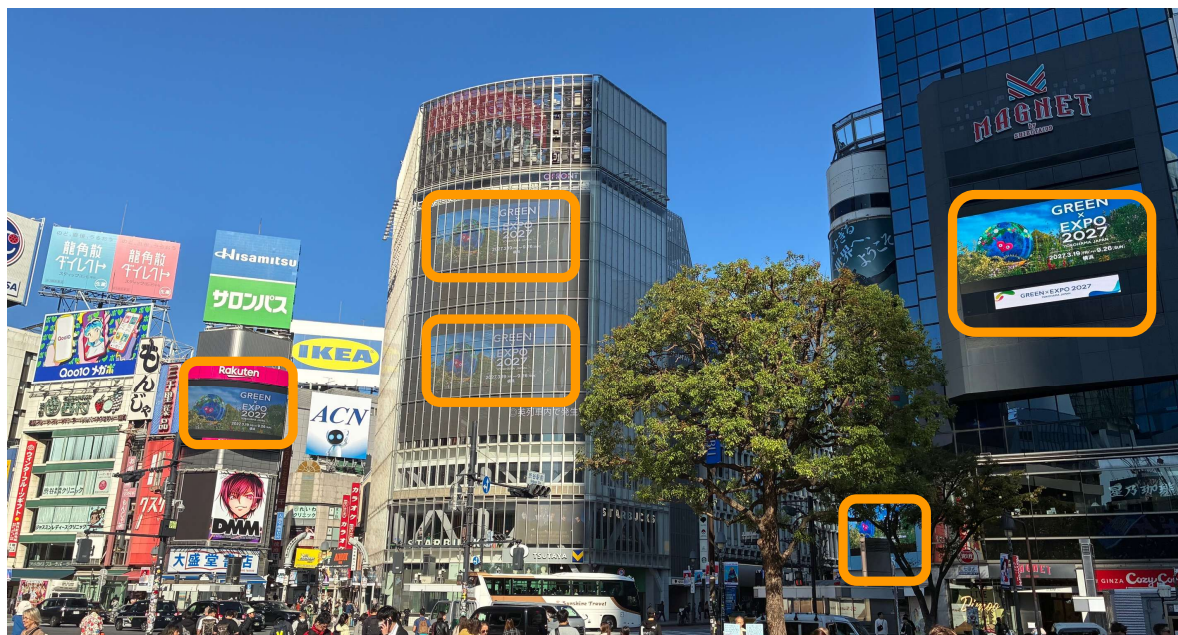


永田町駅

- ・ 掲出期間 2025年11月3日(月・祝)～2025年11月16日(日)
- ・ 展開場所 霞が関・永田町・赤坂見附・虎ノ門で実施
- ・ B0横ポスター全34枠掲出

プロモーション/シティドレッシング

○渋谷駅ハチ公広場前 5 面（同時放映）



- ・ 掲出期間 2025年11月3日（月・祝）～2025年11月16日（日）
- ・ 展開場所 渋谷駅ハチ公広場前に設置された大型ビジョン 5 基
- ・ 15秒/60回/日（9:00～24:00）、音声ありで 5 面同時放映

■ 成田空港



- ・ 放映期間 2025年11月1日（土）～2025年11月14日（金）
- ・ 放映場所 T1、2地下1階ターミナル入口モニター各3台

プロモーション/シティドレッシング

○機運醸成プロジェクト

□シェアサイクル

2025年10月下旬より、株式会社ドコモ・バイクシェア、OpenStreet株式会社の両社が展開するシェアサイクルのドレスガードに、「トゥンクトゥンク」などをあしらった特別仕様のデザインが登場。



baybike (写真)



CYCLING (イメージ)

- ・ 実施期間 2025年10月下旬から2027年9月末まで
- ※掲出開始日は作業の進捗状況により変更することがあります。
- ・ 展開場所 横浜市内ほか
- ・ 実施台数 各社100台 計200台

□相鉄線沿線の街なか装飾

2025年3月より始動した、相鉄ホールディングス株式会社と行う機運醸成プロジェクトについて、相鉄線沿線における更なる機運醸成を実施。

- ・ 特別仕様デザインの駅名標掲出
(4駅17カ所追加：相模鉄道 相鉄本線 横浜駅・星川駅・二俣川駅、相鉄いずみ野線 緑園都市駅)
- ・ ラッピングバスの追加運行
- ・ 相鉄線26駅へGREEN×EXPO 2027のPRポスターを掲出



駅名標 (イメージ)

公式マスコットキャラクター及び公式グッズの展開

全国の一般層にターゲットを置いた機運醸成の取組として、公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」の着ぐるみによる各種イベントの出演、及び公式グッズの展開を実施しました。

■公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」の出演

- ・ TICAD 9 総理大臣・横浜市長共催歓迎レセプション
- ・ 甲子園球場でのファーストピッチ
- ・ ミヤクミヤクとのコラボ商品発表会
- ・ 大阪・関西万博会場でのグリーティング
- ・ 都市緑化キャンペーン2025
- ・ ワールドフェスタ2025
- ・ 大阪・関西万博BIEデー
- ・ 大阪・関西万博ホストシティ バトンタッチセレモニー
- ・ 横浜マラソン2025
- ・ 横浜市営地下鉄ラッピングトレイン出発式
- ・ （協会主催）開催500日前記者発表会
- ・ 第88回九都県市首脳会議
- ・ GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式
- ・ （横浜市主催）開幕500日前発表会
- ・ JAPAN MOBILITY SHOW 2025
- ・ サンリオキャラクターズとのコラボ商品発表会
- ・ 新横浜パフォーマンス 2025
- ・ 日本ラグビーフットボール協会 連携協定締結式



TICAD 9 出演時の様子



大阪・関西万博会場で行った来場者とのグリーティング

公式マスコットキャラクター及び公式グッズの展開



○オフィシャルストアの展開

- ☐ 第3号店「丸善 横浜みなとみらい店」オープン (8/7)
- ☐ オフィシャルオンラインストアオープン (8/20)
- ☐ オフィシャルポップアップストア
 - ・ MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店 (9/23～11/11)
 - ・ 高島屋 横浜店 (11/4～11/18)
 - ・ あべのハルカス店 (11/4～11/9)

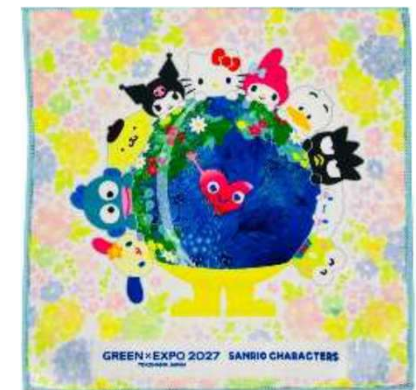


○コラボグッズの展開

- ☐ 大阪・関西万博公式キャラクター ミャクミャク
- ☐ サンリオキャラクターズ



A4クリアファイル



ミニタオル

GREEN × EXPO 2027通信



○発行状況について

- ・ 2027年国際園芸博覧会協会の広報誌「GREEN × EXPO 2027通信」vol.5を2025年9月に発行。発行部数は、20,000部。
GREEN × EXPO 2027の各ステークホルダーに配布中。
BtoB向け。
- ・ 新プロジェクト「Blooming Ring Action」の発GREEN × EXPO 農 & 園藝チーフコーディネーター賀来宏和氏インタビュー、大阪・関西万博との連携事業などの情報を掲載。
- ・ 次号（vol.6）は、2026年当初発行予定。



機運醸成の取組（横浜市）

【GREEN×EXPO 2027の露出拡充、認知度アップの取組】

○「次の万博は横浜！ ～GREEN×EXPO 2027 From EXPO2025～」 （10月13日）

ホストシティとして国際博覧会を担う横浜・大阪両市長による“フラワーリース”を用いた「ホストシティ バトンタッチセレモニー」を大阪・関西万博の会場で実施しました。

■日 時：2025年10月13日（月・祝）

■会 場：大阪ヘルスケアパビリオン リボーンステージ

■登壇者

- ・山中竹春 横浜市長
- ・横山英幸 大阪市長
- ・公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」

■内 容

- ・登壇者挨拶（山中市長・横山市長）
- ・フラワーリース贈呈



機運醸成の取組（横浜市）

【開催500日前を契機とした情報発信・取組】

○「次の万博は横浜だ！ GREEN×EXPO 2027 開幕500日前発表会」（11月4日）

横浜商工会議所を始めとした企業・団体の皆様をお招きし、企業の皆様と一緒に形づくるGREEN×EXPOの取組イメージや、市出展に関するコンセプト・構成の最新動向を紹介しました。

○シンポジウム「ユース世代と考える 地球と共に生きる身近なアクション」（11月19日）

ユース世代と行政、企業など多様な主体が、対話を通じて、一人一人の身近なアクションが未来を動かす力になることを実感する機会を創出するためシンポジウムを開催。パネルディスカッションには、市内の大学生も参加し、活動紹介や、GREEN×EXPO への期待などについてお話いただきました。



「GREEN×EXPO 2027 開幕500日前発表会」の様子



シンポジウムの様子



機運醸成の取組（横浜市）

【開催500日前を契機とした情報発信・取組】

○横浜市営地下鉄 GREEN×EXPO 2027特別仕様ラッピングトレイン

横浜市営地下鉄ブルーライン・グリーンラインにおいてGREEN×EXPO初となるフルラッピングトレインの運行を開始しました。また、門出を華やかに演出するため、あざみ野駅で出発式を開催しました。



市営地下鉄ブルーライン（外装）



市営地下鉄ブルーライン（内装）



出発式の様子

○機運醸成・期待感創出のためのシティドレッシング

市内の乗降客数が多い駅や公共空間等における階段・柱広告の実施や、アドトレイン（車内広告）、ラッピングバスの運行をはじめとした交通各社との連携による取組などを集中的に展開しました。



新横浜駅



相鉄ラッピングバス



京浜東北線アドトレイン

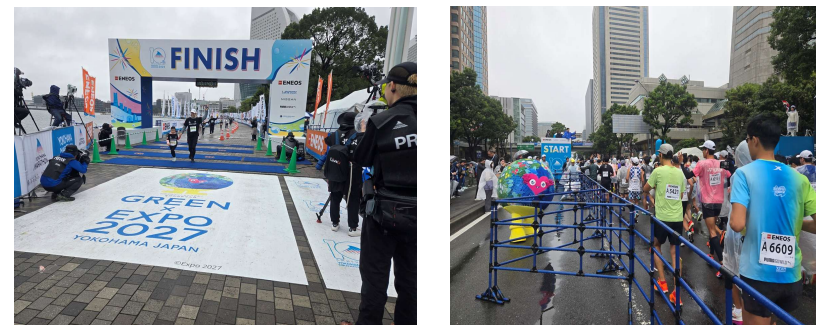
機運醸成の取組（横浜市）



【開催500日前を契機とした情報発信・取組】

○横浜マラソン（10月）

ランナーへのBlooming RINGの配布や、公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」による応援、会場内の装飾や広告掲出等、GREEN×EXPO 2027のPRを行いました。



横浜マラソン

○特別仕様マイナンバーカードケースの配布（11月）

GREEN×EXPO 2027の公式ロゴマークや公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」が描かれた特別仕様マイナンバーカードケースの配布を開始しました。
（交付開始：2025年11月4日から）



特別仕様マイナンバーカードケース

○原付ナンバープレート（11月）

GREEN×EXPO 2027の公式ロゴマークや公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」が描かれた原動機付自転車の特別仕様ナンバープレートのデザインを発表しました。
（交付開始：2026年1月20日から）



原動機付自転車の特別仕様ナンバープレート

機運醸成の取組（神奈川県）



（１）GREEN×EXPO 2027応援団によるP R

本県にゆかりのある著名人や団体を中心に「**GREEN×EXPO 2027応援団**」を結成し、様々な場面でP Rを実施（29名、9 団体）

【直近のP R活動】



石塚 英彦さん
（全国高校生花いけバトル神奈川大会 2025）



小林 涼子さん
（ベトナムフェスタ2025 in 神奈川）



（公社）ガールスカウト神奈川県連盟
（CAMPLUGGED Vol.8(BIOTOPIA)）



（株）湘南ベルマーレフットサルクラブ

【2025年11月19日 新規追加メンバー（5名）】



加藤 梨里香さん
俳優



假屋崎 省吾さん
華道家



川村 エミコさん
お笑いタレント



朝美 絢さん
宝塚歌劇団 雪組トップスター



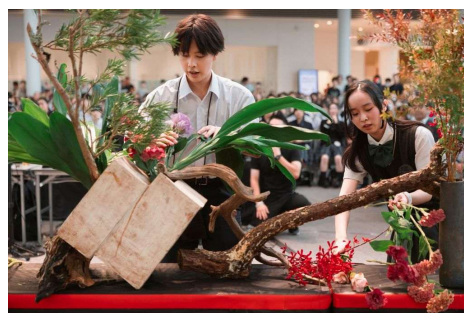
桜木 みなとさん
宝塚歌劇団 宙組トップスター

機運醸成の取組（神奈川県）



（2）県内外におけるPR

- 全国知事会議in青森でのPR (7/23)
- 全国高校生花いけバトル 神奈川大会 2025(9/14)



○ 県のたより12月号

GREEN×EXPO 2027
開幕まで500日を切りました

GREEN×EXPO 2027のメインテーマ「幸せを創る明日の風景」のもと、県は、みんなで盛り上げ、みんなで創り、みんなが参加する、社会参加型万博を目指し、準備を進めています。

2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)
令和9年3月19日～9月26日
旧上瀬谷通商施設(横浜市瀬谷区、地区)

会場イメージ

【上記記事に関する問合せ】 国際園芸博覧会推進室 ☎045(285)0373 図045(210)8851

「花・緑ガイドボランティア」に参加しませんか！

募集人数 200人

活動内容 来場者に向けて、県内各エリアを含む会場内各所に設置された花壇の紹介を行う。

応募期限 12月22日17時まで

募集要件 令和9年4月2日時点で満15歳以上の方(中学生を除く)
8日以上活動していただける方

令和8年1月頃にも植物管理や運営のボランティアを募集予定です。

詳しくはこちら

「日頃の活動を万博会場で見せませんか」

お祭りや特産物などの地域の魅力発信や花育教室、活動発表等、県内各エリアを盛り上げる催事を募集します。

募集期間 12月1日～令和8年1月30日

募集対象 県内自治体や県内各地域で活動する団体等

詳しくはこちら

（3）GREEN×EXPO 2027 開催500日前の取組

- 県内イベントでのブース出展等

名水サミットinはだの
(秦野市)
11/8(土)～11/9(日)

かながわ農業アカデミー
秋のまつり
(海老名市) 11/1(土)

川崎競馬協賛レース
GREEN×EXPO 2027賞
(川崎市川崎区) 11/17 (月)



食べて応援！神奈川再発見！フェア
(横浜市保土ヶ谷区)
10/11(土)～10/13(祝)

横浜STEAM EXPO 2025
県立専門高校生イベント
(横浜市神奈川区)11/8(土)～11/9(日)

全国都道府県議会議長会定例総会
(横浜市西区)10/30(木)

第3回かながわ木づかいフェア
(横浜市中区：象の鼻)
11/15(土)～11/16(日)

第47回逗子市民まつり
(逗子市) 10/12(日)

CAMPLUGGED
Vol.8 (BIOTOPIA)
(大井町)
10/26(日)

カーニバル湘南
(藤沢市)
11/1(土)～11/3(祝)

全国造園フェスティバル2025
(鎌倉市：大船フラワーセンター)
10/25(土)

○ 県のたより11月号

開催500日前！ GREEN×EXPO 2027
(2027年国際園芸博覧会)

2027.3.19-9.26
横浜・上瀬谷

公式マスコットキャラクター
トウクントウク ©Expo 2027

詳しくはこちら

機運醸成の取組（国土交通省）



○GREEN×EXPO 2027特別仕様ナンバープレート

- 全国的な機運の醸成、意識の高揚を図る観点から、GREEN×EXPO 2027特別仕様のデザインを施した自動車のナンバープレートを期間限定で、全国の希望者に交付する
- 交付に併せて寄付金を募集し、その収入をGREEN×EXPO 2027の開催に関連した交通サービスの充実等に充てる
- 特設サイト（https://www.mlit.go.jp/jidosha/zugaranumber_expo2027/）



特設サイト

・交付開始（2025年7月14日）

- ナンバープレートを取付けた国土交通省公用車をメディア向けに展示
- 横浜市による交付記念セレモニーの実施（神奈川県、GREEN×EXPO協会参加）

・公用車等への取付け

- 関係府省庁の公用車については、年内に700台超の車両に取付け予定
※国土交通本省、農林水産本省の公用車は取付け済み
- 横浜市の公用車及び事業用車両、神奈川県の公用車についても、順次取付け予定

社用車、マイカーについても、ご協力、よろしくお願いいたします
※申し込み方法等は特設サイトをご参照ください

・ジャパンモビリティショーでのPR（2025年10月31日～11月9日）



ジャパンモビリティショーでのPR

機運醸成の取組（国土交通省）



○こども霞が関見学デーでのPR（2025年8月6日～7日）

- GREEN×EXPO 2027を盛り上げていく参加型のアクションプログラム「Blooming RING」を着用して記念撮影（高橋前副大臣（当時））
- GREEN×EXPO会場を空中さんぽするVR体験（株式会社パスコと連携）



記念撮影



空中さんぽ

○甲子園でのファーストピッチPR（2025年9月14日）

- 大阪・関西万博の盛り上がり、次の万博である GREEN×EXPO 2027につなげていけるよう、阪神タイガースのリーグ優勝で沸く阪神甲子園球場で、中野前大臣（当時）が試合開始前にファーストピッチを務め、GREEN×EXPO 2027をPR。



バックスクリーンでPR動画放映



トゥンクトUNKも登場

○首相官邸でのPR（2025年10月14日～）

- 10月14日、首相官邸でミyakミyakの離任式が行われ、石破前総理から、「1年半後には2027年国際園芸博覧会が横浜で開催されます。トゥンクトUNKよろしく」と報道陣に周知。
- 首相官邸にトゥンクトUNKのモニュメントを設置



ミyakミyak離任式



首相官邸に設置したトゥンクトUNKのモニュメント

出典：首相官邸ホームページ
(https://www.kantei.go.jp/jp/104/actions/202511/25teL_kaidan.html)

機運醸成の取組（国土交通省）



○国土交通省でのPR

- 国土交通省（中央合同庁舎3号館、中央合同庁舎2号館）の玄関等に、トゥンクトウのミニチュアやカウントダウンボードを設置
- 記者会見室のバックパネルに公式ロゴマークを追加するとともに、会見台前にトゥンクトウを設置
- SNSでの情報発信、リポスト等を実施



正面玄関



記者会見室



公式Xでの情報発信

○国営公園でのPR

- 全国の国営公園において、ゲートやビジターセンター等でのGREEN×EXPO 2027ポスター掲示・PR動画の上映、各国営公園の春季イベント広報物へのロゴマークの活用、SNSリポスト等を実施
- 国営公園において、GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムを推進中

・国営昭和記念公園

- 全国連携プログラム登録イベント
『「GREEN×EXPO 2027」ってなんだろう？』
Vol.3 令和の日本庭園 を実施

日時：11月12日（水）10:30-15:30

会場：国営昭和記念公園 花みどり文化センター/日本庭園

主催：国土交通省、国営昭和記念公園

運営協力：公益財団法人都市緑化機構



国営武蔵丘陵森林公園
(全国連携プログラム登録イベント)



国営備北丘陵公園
(全国連携プログラム登録イベント)



イベントの様子

機運醸成の取組（農林水産省）



○イベント出展によるPR

- ・ EXPO メッセ「WASSE」RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～においていぐさブースを展示（6/8～6/15）
- ・ 大阪・関西万博ギャラリーEAST「2027年国際園芸博覧会展、未来につなぐ花き文化展示」（9/23～9/27）
- ・ 実りのフェスティバル政府特別展示（10/31・11/1）
- ・ 未来へつなぐ花と緑のこどもフェスin池袋（11/8）
- ・ NIPPON FOOD SHIFT FES.東京2025（11/8・9）
- ・ NIPPON FOOD SHIFT FES.in YOKOHAMA（11/22）
- ・ SDGs農体験ツアー「盆栽体験&みかん狩りツアー（12/6）」



イベントの様子

○今後の開催予定

- ・ 「フードロスから始める市川の未来づくり体験ツアー（1/31）」
- ・ 「世田谷市場花き部 見学ツアー（2/11）」



未来につなぐ花き文化展示のいけばな・盆栽



「盆栽体験&みかん狩りツアー（12/6）」チラシ

機運醸成の取組（農林水産省）



○SNSでの発信

- ・開催500日前の11/4にXアカウント『農林水産省【公式】GREEN×EXPO 2027』を開設
- ・農林水産省公式YouTube BUZZMAFF「花いっぱいプロジェクト」での発信

○新聞・広報誌等での掲載

- ・政府出展エリアでガーデン制作に取り組む高校生5グループ決定を日本農業新聞（8/14）に掲載
- ・農林水産省Webマガジン「aff」において＜今日から使える花知識＞を紹介し、GREEN×EXPO 2027応援企画を掲載

○省内推進チームの発足

- ・MAFF×EXPO 2027チーム（まふすぽ）発足（12/5）



X投稿



農林水産省Web
マガジン「aff」



MAFF×EXPO 2027チーム（まふすぽ）発足式



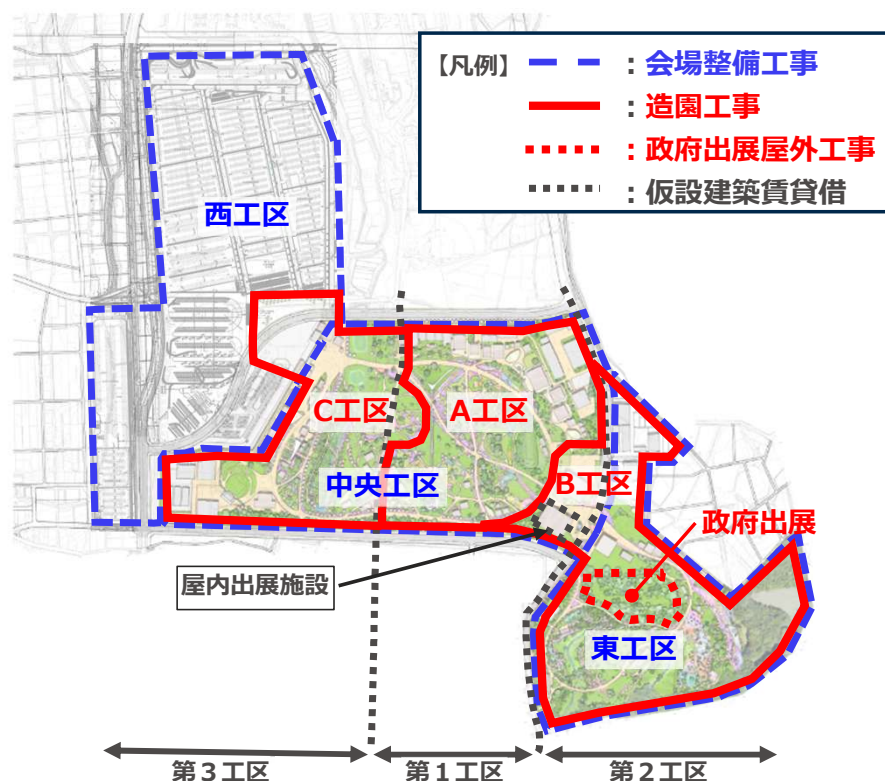
BUZZMAFF花いっぱいプロジェクト 11月27日公開動画

5. 工事・輸送・体制等



協会の工事全体のスケジュール

- 土木基盤、造園工事について、事業者と契約を行い、順次工事を進捗。
- 仮設建築について、事業者と契約を行い、建築確認申請の手続きを実施中。順次着手予定。



工事概要【想定】			工期(年度)				
種別		工種	2023	2024	2025	2026	2027
会場整備工事(土木基盤)	中央、東	舗装、給排水施設・電気設備、植栽等					
	西	舗装、給排水施設・電気設備、植栽等					
造園工事		植栽・園路広場・コモンズ主催者修景等					
仮設建築賃貸借		開発・設計 ～建築～管理～撤去					
政府出展の工事		造園、建築、外構等					

- (1) 会場整備工事(土木基盤)
- ・中央工区、東工区(大林組)
2024年8月契約。現在、順次工事を進捗。
 - ・西工区(日本道路)
2025年3月契約。現在、順次工事を進捗。

- (2) 造園工事
- ・A、B、C工区
 - ・政府出展の屋外工事
- ・2025年8月契約。
現在、順次工事を進捗。

- (3) 仮設建築賃貸借
- ・第1工区
2025年3月契約(大和リース)
 - ・第2工区
2025年3月契約(大和リース・TSP太陽JV)
 - ・第3工区
2025年3月契約(TSP太陽)
- ・現在：建築確認申請等の手続き中
・2026年1月以降：現場着手予定
- ・屋内出展施設
2025年3月契約(永山祐子・TSP太陽JV)
- ・現在：建築確認申請等の手続き中
・2025年12月以降：現場着手予定

輸送対策

- 2025年5月に「GREEN×EXPO2027 来場者輸送実施計画 初版」を策定・公表
- 策定後も関係機関等と協議・調整を実施するとともに大阪・関西万博の輸送状況を踏まえ検討を深度化
- 協議・調整状況を踏まえ「GREEN×EXPO2027 来場者輸送実施計画 第2版」の策定を予定

■来場者輸送実施計画について

2023年1月 国際園芸博覧会基本計画 策定
(基本方針、開催地・会場へのアクセスの基本方針を定めたもの)

2024年3月 来場者輸送基本計画 策定
(基本となる「前提条件」や「交通機関別考え方」などを定めたもの)

2025年5月 来場者輸送実施計画(初版) 策定
(「交通機関別の考え方」を実現するための具体的な内容を定めたもの)

来場者輸送実施計画(第2版) 策定
(策定後、随時更新)
(初版から更なる検討や調整を進めた具体的な対応内容を定めるもの)

2027年3月 GREEN×EXPO2027 開催

<輸送対策協議会>

来場者輸送計画策定に向け、関係機関の意見や知見を踏まえ、来場者輸送の具体的な対策について、協議、調整を実施

第8回輸送対策協議会(2025年11月4日開催)では、来場者輸送実施計画(第2版)に関する調整を実施、また、今後、交通需要マネジメント(TDM)に着手することを確認

なお、輸送対策協議会の円滑な運営を行うため、協議会に交通手段別のワーキンググループを設置(国、県、市を含め、道路、鉄道、バス・タクシーなどの各事業者等で構成)し、より具体的な内容について協議、調整、対応方策の検討を実施



▲第8回輸送対策協議会の様子(2025年11月4日)

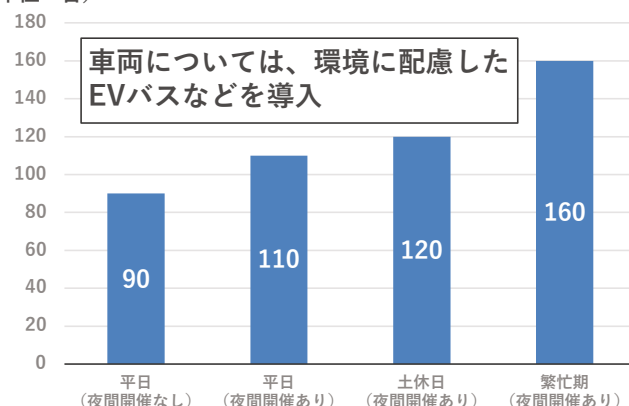
輸送対策

- 会場近傍4駅から会場までは、シャトルバスによる輸送を実施
- 会場周辺道路において交通容量拡大等（4車線拡幅、新設・改良）の交通円滑化対策を横浜市が実施
- さらに、GEX期間中の円滑な輸送を行うために、TDM等の総合的な交通マネジメントを実施予定
- 12月23日（火）に第1回 GREEN×EXPO 2027交通円滑化推進会議を開催

■シャトルバスの運行計画

○シャトルバスの調達台数

（単位：台）



○シャトルバスの運行本数等

	瀬谷駅	三ツ境駅	南町田GP駅	十日市場駅
バス数	3バス	2バス	4バス	4バス
運行数※	約20～40本/h	約10～30本/h	約20～60本/h	約20～60本/h
距離	約2km	約4km	約4km	約6km
時間	約10分	約15分	約15分	約20分

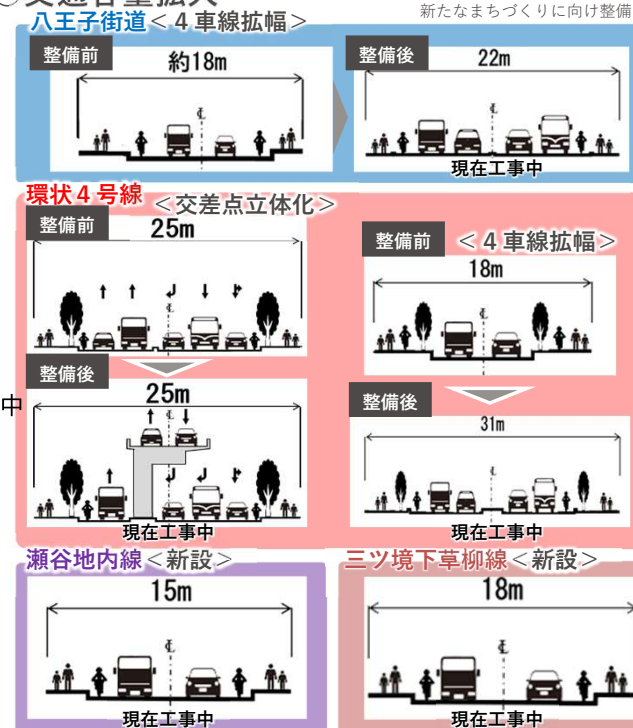
※通常期（173日）の最小値、繁忙期（19日）の最大値を記載。
 時間帯によって、運行本数やバス数を変化させて運用することがある。
 ※シャトルバスの調達台数・運行本数等は「GREEN×EXPO 2027 来場者輸送実施計画 初版（2025.05.30）」に基づくものになります。



■会場周辺道路の交通容量拡大※

○交通容量拡大

※横浜市が日常的な渋滞の解消と新たなまちづくりに向け整備中

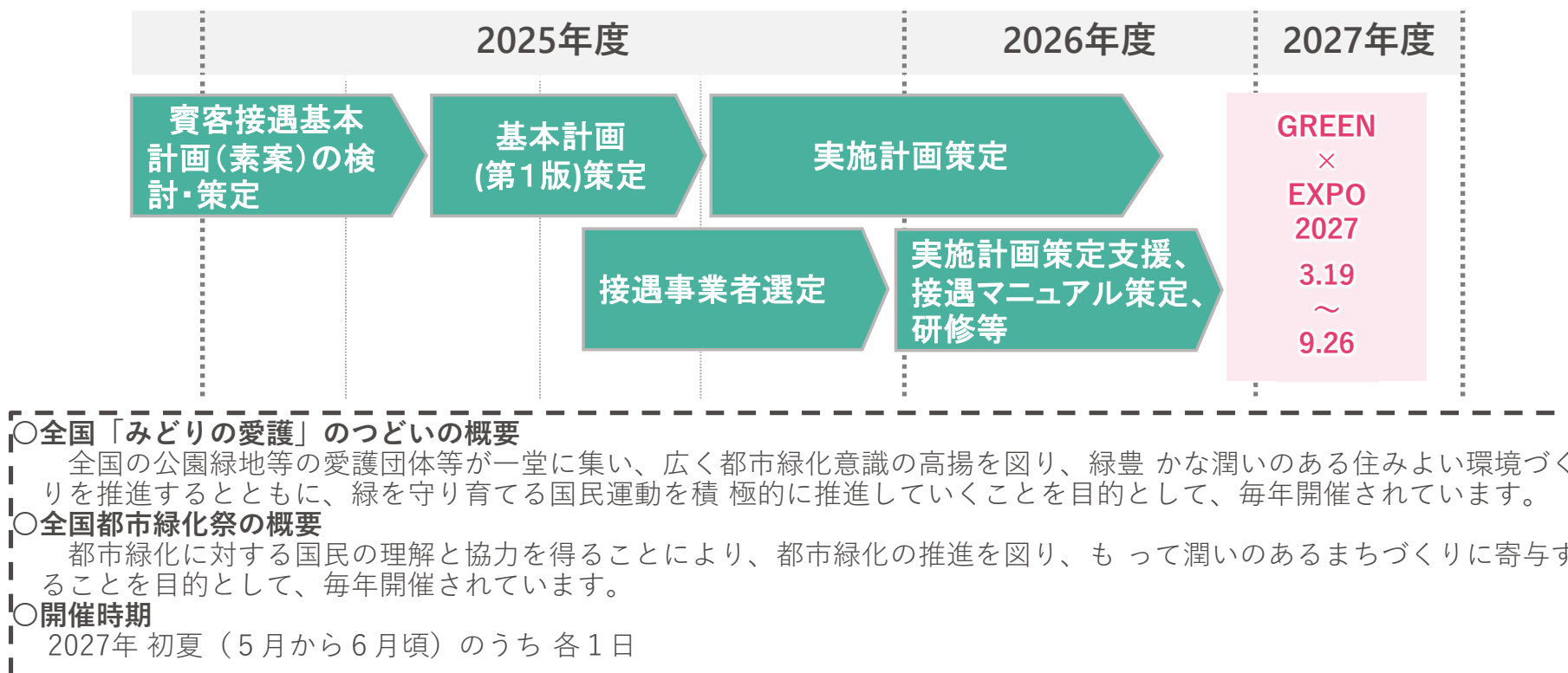


令和7年度事業概要（脱炭素・GREEN×EXPO推進局）を基に作成

輸送供給拡大対策に加え、一般交通の抑制、分散等を目的に、交通需要マネジメント（TDM）等の総合的な交通マネジメントを実施する。

開会式・閉会式の公式行事の他に、国際理解と友好親善促進を目的に、ナショナルデー（ND）やスペシャルデー（SD）、開催国として開催するジャパンデー（JD）等の行事を行います。また、博覧会会期中に全国「みどりの愛護」のつどい及び全国都市緑化祭を博覧会会場内で開催します。

賓客の接遇については、「接遇基本計画」を基に実施計画を策定し、海外からの賓客等も含め多様な来場者に対応できるよう準備を進めていきます。



ボランティア・市民参加（共創）プログラム



○ボランティア

GREEN×EXPOを共に創り上げ、支えていただくパートナーとして多様な方々に参加いただけるボランティアを募集しています。ボランティアの方々には、魅力ある会場づくりのため、来場者の方々への御案内や花壇のメンテナンスなどのサポートを行っていただきます。

＜ボランティアの種類・募集期間＞

- ①花・緑ガイドボランティア 2025年11月17日（月）～2026年1月9日（金）
- ②植物管理ボランティア ※②、③が2026年1月頃募集開始予定
- ③運営ボランティア

※横浜市民への周知は、横浜市出展エリアで活動するボランティアとあわせて横浜市・GREEN×EXPO協会が連携して実施



○市民参加（共創）プログラム

GREEN×EXPOの世界観を共に創り上げるための参加型の取り組みとして、市民参加（共創）プログラムを実施します。

これは、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーをはじめとしたテーマに関するプログラムを市民の皆様や団体、企業、学校等から公募するものです。

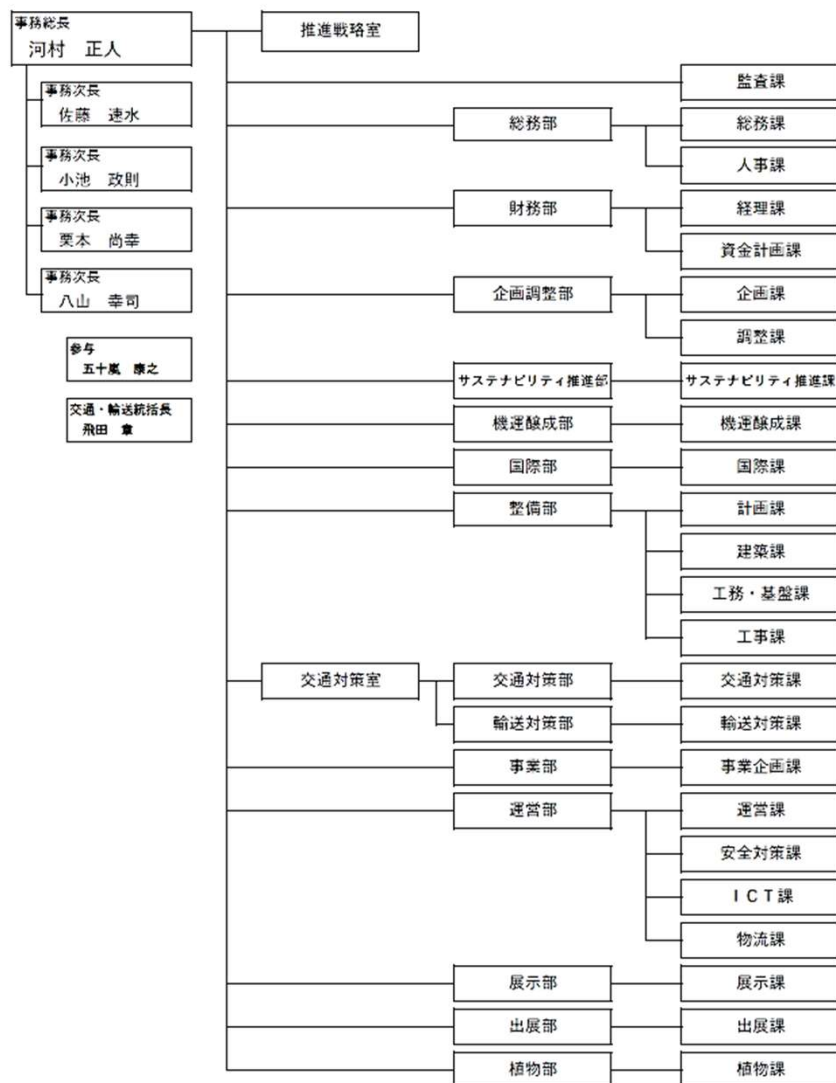
想定プログラム：市民（団体・企業・学校等含む）が実施主体となるプログラムを公募

実施場所：SATOYAMA Villageに設置予定の屋内外の拠点を中心に展開

募集予定：2026年春頃予定



GREEN × EXPO協会 体制



○GREEN × EXPO協会

(公益社団法人 2027 国際園芸博覧会協会)

組織・人員

<法人格> 公益社団法人 2022.12～

<組織> 16室・部 24課

11/1付で、事務総長または事務次長の命を受け、重要事項を統括的に
処理・推進するため、複数の部等を統括する「統括長」の職を新設。

<職員数> 262名 (2025.12.1)

※うち18名が2024年9月2日に開設された
上瀬谷現地事務所で勤務

○協会のガバナンス強化の取組

- ・第7回コンプライアンス委員会実施 (2025年8月2日)
- ・役職員向研修実施 (転入者研修〔随時〕、サステナビリティ研修〔5月、9月〕、コンプライアンス研修〔8月〕、ハラスメント研修〔12月〕)
- ・内部通報窓口の設置・運用 (2024年4月～)

財務委員会

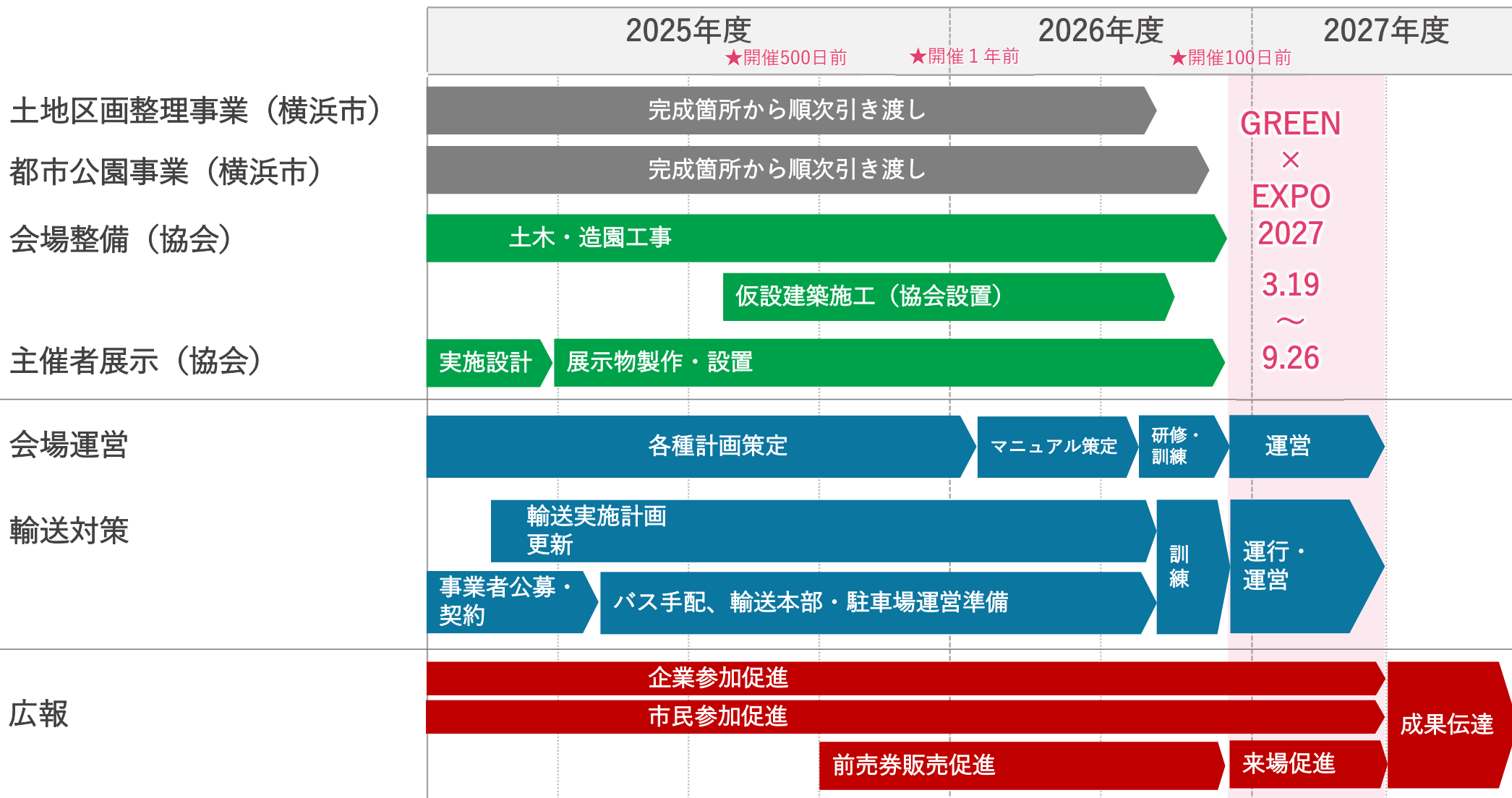


2025年度の財務委員会活動状況としては、以下のとおりです。

第4回及び第5回財務委員会にて、以下に係る報告を行い、議題にかかる提案事項について決議しました。

項目	第4回開催	第5回開催
開催日 (期間)	2025年5月12日(月)送付 2025年5月23日(金)提出✕	2025年10月17日(金)
開催方法	書面開催	実開催
委員所属団体等	財務委員長、全国経済団体、地元経済団体、各地域経済団体、業界団体	
報告事項	なし	<ul style="list-style-type: none">・財務委員会の委員の新任について・2027年国際園芸博覧会の準備進捗状況・会場建設費への寄附金額の推移・2027年国際園芸博覧会寄附金募集計画の進捗状況
議題	<ul style="list-style-type: none">○提案事項<ul style="list-style-type: none">・2027年国際園芸博覧会寄附金募集基本方針について・2027年国際園芸博覧会寄附金募集計画について	<ul style="list-style-type: none">○提案事項<ul style="list-style-type: none">・財務委員会副委員長の選任について・財務委員会実行委員会委員の選任について

全体スケジュール



全体スケジュール

